

## 平成26年度 (一社)北海道乳業協会 理事長表彰授賞式の開催

平成26年5月20日(火)、一般社団法人北海道乳業協会表彰規定により牛乳、乳製品の処理・製造及び販売に功労のあった方の労苦に報い、乳業界の指導育成等に功績のあった方を表彰して乳業事業の発展に資するために、会員から推薦者された製造部門6名、流通販売部門2名と理事会から推薦された3名が表彰されました。

式典には、来賓として竹林農政部長をはじめ鳥海生産振興局長、森食品衛生課長を迎え、代表として、森課長より祝辞をいただきました。

また受賞者として、よつ葉乳業株式会社の堀部社長が謝辞を述べました。表彰式終了後、祝賀会が開催されました。

### 小川理事長ご挨拶

総会に続きましてご出席いただき、感謝いたします。また、来賓として道から竹林農政部長をはじめ、鳥海生産振興局長、森食品衛生課長にお越しいただき、大変恐縮しています。

先ほど、総会の挨拶でもふれましたが、今年の酪農乳業界は生乳生産の回復の兆しが見えず、厳しい経営環境が続くものと考えています。生と処は、よく車の両輪に例えられますが、川村日本乳協新会長は、そこから一歩進めて、一体の産業としています。

生と処が一体となって生産体制の再構築を図るに当たり、その両輪のギアを整えるために行政のお力添えをお願いします。

さて、当協会の主要事業でありますこの表彰事業については、永年にわたって当協会の組織運営に尽くされたり、会員各社の業績向上に活躍され、乳業界の発展に寄与された方々を表彰しているものです。

過日理事会におきまして、慎重に審議し、全員一致で決定されました。

私も受賞することになり、気恥ずかしいところですが、受賞、本当におめでとうございます。

結びとなりますが、受賞された方々には、これを機に北海道の乳業の更なる発展により一層ご尽力をいただくようお願い申し上げます、挨拶といたします。

## 受賞者代表謝辞 よつ葉乳業株式会社堀部一郎氏

ご指名をいただきましたので、大変僣越<sup>せんえつ</sup>ではございますが、受賞者を代表いたしまして、一言お礼の言葉を申し上げます。

ただ今、ご来賓をはじめ関係の方々のご臨席のもとに、一般社団法人北海道乳業協会理事長から表彰をいただきました。

私たち受賞者一同、身に余る光栄であり、深く感銘しているところであります。

これも偏に、皆様方のご指導の賜物と、心から御礼申し上げます。

私たちは、本日の受賞を契機に決意を新たにし、それぞれの社業の向上と本道乳業界の発展のために、微力ながら尽くしてまいる所存であります。

皆様方におかれましては、今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げ、甚だ簡単ではございますが、御礼の言葉といたします。



※後列左から

《感謝状》中山前事務局長《製造部門》工藤昭彦氏(新札幌乳業) 吉田泰之(倉島乳業) 山谷真市(ミルクの郷)  
《理事会推薦》窪田博之氏(豊富牛乳公社) 《製造部門》日影館勝美氏(北海道乳業) 八百枝康(北海道保証牛乳)  
《製造部門》松田英司(雪印メグミルク)  
《流通・営業部門》渡辺由美子(サツラク農業協同組合) 千葉勝則(よつ葉乳業)

※前列左から

《当協会副理事長》田島久吉(北海道乳業) 《理事会推薦》小川澄男(雪印メグミルク) 堀部一郎(よつ葉乳業)  
《来賓》 竹林農政部長 森食品衛生課長